

中学

WinPass

国語

2年

説明的文章 指示語や二字熟語の構成等の問題集
中2国語 | 中学WinPass

1 説明的文章(1) 指示語

- ・指示語とは何か、どのような役割がある言葉なのかがわかる。
- ・指示内容の捉え方や、指示内容を確認する手順がわかる。
- ・指示内容を正確に抜き出したり、書き表したりできる。

要点のまとめ

- **指示語** 同じ言葉の繰り返しを避け、文章を読みやすくするために使う言葉。例これ・そこ・あちら・この○○・そんな○○

指示内容を捉える→確認する

- ① 指示語を含む一文の内容を確かめる。

【指示語】それは私の大好物だ。

【指示語を含む一文】

- ② テーブルの上に桃がある。それは私の大好物だ。

- ③ テーブルの上に桃がある。それは私の大好物だ。

【指示内容】

- ④ テーブルの上に桃がある。桃は私の大好物だ。

【指示内容】

指示語が指示する内容が「どのよのうなものか」は、指示語を含む一文で確認できます。「私の」「大好物」とは「何か?」と考へると、「それ」が指すものを、あらかじめ想像する」とができます。

確認問題

▼ 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

漢字・語句・文法の確認

(1) 漢字の読み書き――線Ⓐ～Ⓑの漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。

Ⓐ み () Ⓑ ら () Ⓒ れる ()

(2) 類義語を考える ～～線A「方法」と似た意味を表す熟語となるように、□に当てはまる漢字一字を書きなさい。

(3) 同音異義語を考える ～～線B「後退」と同じ読み方をする熟語を、二つ以上書きなさい。

35

30

25

20

15

- ・ミミズの□について。

(8) 文章内容の確認 この文章は何について述べたものですか。次の□に当てはまる言葉を、文章中から二字で抜き出しなさい。

文章内容の確認

(7) 指示語 □線「これ」は、何を指していますか。文章中から八字で抜き出しなさい。

(6) 段落 この文章は、いくつの段落でできていますか。算用数字で答えなさい。

ア 図 イ 量
ウ 詰 エ 計

(5) 同訓異字 □線D「測れない」とあります。この文の□に当てはまる漢字を、後から一つ選び、記号で答えなさい。

・友人の悲しみを□ることはできなかつた。

□

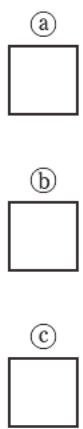
(4) 部首 □線C「押」の部首名を平仮名で書きなさい。

基本問題

▼▼次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

- (1) — 線①「この方法」とは、どのような方法ですか。文章中から十三字で抜き出しなさい。
- 1 指示語 — 線②「この方法」には、前、イ「後ろ」のどちらが当てはまりますか。それぞれ記号で答えなさい。

- 2 内容理解 「後退もできる」とあります、後退する方法について説明した次の文の□(a)～(c)にはア「前」、イ「後ろ」のどちらが当てはまりますか。それぞれ記号で答えなさい。
- 太くなるところを足がかりにして、□(a)のほうが細くなり後ろへ退く。
 - 太くなつた□(b)のほうに□(c)のほうが引っ張られる。



- (1) 指示語 — 線①「この方法」とは、どのような方法ですか。文章中から十三字で抜き出しなさい。
- (2) 指示語 — 線②「この動作」を説明した次の文の□に当てはまる言葉を、文章中からそれぞれ抜き出しなさい。

- (3) 指示語 — 線③「この動作」を説明した次の文の□に当てはまる言葉を、文章中からそれぞれ抜き出しなさい。
- 左右に体を□、体全体を□させて飛び跳ねる動作。

要点 十 ブラス

- 指示語には「「これ」「それ」のよつたもの以外に、次によつたものもある。指示内容を捉えるときは、まとめ方に注意する。

例 「この考え方」とは、どのような考え方ですか。→「○○（といふ）考え方。」

例 「こんなとき」とは、どのようなときですか。→「□□（の）とき。」

例 「そこ」とは、どこですか。→「△△（の）場所。」「△△（する）ところ。」

■ 指示語の中には、指示語より後の内容を指示示すものもある。

例 何回やつてもうまくいかない。そんなときは、こう考えてみよう。何か大切なことを見落としているのではないか、と。

↓
指示語
↓
指示語
↓

(6) 文章の把握 この文章で説明されていることとして、当てはまらないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- イ　ミミズは、剛毛で地面を押し、引っかかりを作つて蛇行する。
ウ　ミミズは、体の縦方向に走る筋肉を順番に伸縮させて跳ねる。
エ　ミミズは巣孔から体を半分出していても、一瞬で巣孔に戻れる。

(5) 内容理解 この文章を大きく一つに分けるとすると、後半はどこからですか。
段落番号で答えなさい。

A blank rectangular frame with a thin black border. In the top right corner, there is a small circle containing the lowercase letter 'a'.

THE JOURNAL OF CLIMATE

■ (a) がわかるように、ミミズと平行にメジヤーを置く。

カナヘイ一語一指三出しが多い

「えぞれ一語で抜き出（なせ）」。

手順をまとめた次の文の□(a)・(b)に当てはまる言葉を、

白香山集卷之三

2 内容理解 筆者はどのようにして「」のスピードを測りま

Figure 1. A schematic diagram of the experimental setup.

—
—
—
—

5

■ミニマズが
スピード

卷之三

当てはまる言葉を、文章中から五字以上十字以内で抜き出し

1
指示語「このアヒリト」とは
何のアヒリトですか 次の

卷之三

なさい。

（レ）このアビトを測れないものがいい。それで

泉④「二のス。」リドを刪れないものか。こついて、次の



▼▼ 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

20

15

10

5

SAMPLE

45

40

35

30

25

(1) 指示語——線①「それ」は、何を指していますか。文章中の言葉を使って、十字程度で書きなさい。

□

10 □

(2) 指示語——線②「こんなふうに自身の羽毛を使ったのではないか」とあります、「羽毛」をなんのために使ったのですか。次の各文の□に

当てはまる言葉を、Aは七字、Bは十六字で、文章中からそれぞれ抜き出しなさい。

A 恐竜□のため。
B 恐竜が□ため。

B	

A	

(3) 指示語——線③「そんな恐竜もきっといたのでしょうか」とあります、どんな恐竜がいたと考えているのですか。最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

A 鳥のような羽毛やつばさのある恐竜。

B 羽毛やつばさで体をあたたかく保っている恐竜。

C 羽毛やつばさを使って敵から身を守る恐竜。



(4) 指示語——線④「現代の鳥と同じようなこうした色素や構造」について説明しているのは、どの段落ですか。当てはまる段落番号を全て答えなさい。

① (5) 指示語——線⑤「最近、以前に比べて恐竜の図鑑がとてもカラフルになりました」とありますが、なぜカラフルになったのですか。文章中の言葉を使って書きなさい。

□

文章の把握——線⑥「恐竜がカラフルな羽毛をまとっていたとしても、なんの不思議もないのです」とありますが、「なんの不思議もないのです」といえる根拠をまとめた次の表の□(a)～(c)に当てはまる言葉を、(a)は二字、(b)は五字、(c)は七字で文章中からそれぞれ抜き出しなさい。

恐竜の化石
鳥の視覚の能力
鳥・蝶類・魚の色
恐竜には□(a)があつた。
恐竜には□(b)が見えていた。
□(c)生き物はカラフルになる傾向がある。

恐竜の化石	恐竜には□(a)があつた。
鳥の視覚の能力	恐竜には□(b)が見えていた。
鳥・蝶類・魚の色	□(c)生き物はカラフルになる傾向がある。

(c)	

(a)	

(b)	

指示内容を捉える→文章の内容や筆者の考え方を正しく読み取れる

☆文章を読むときには、「この指示語は何を指している?」と確かめる習慣をつけましょう。すると、文と文のつながりがはつきりとわかるようになります。指示内容を正しく捉え、筆者がどのような筋道で、何を述べようとしているのかを読み取りましょう。

3 二字熟語の構成

要点のまとめ

【学習目標】

二字熟語の構成がわかる。

● 熟語の構成

似た意味の漢字を組み合わせたもの	例 樹木 清潔
反対の意味の漢字や、対になる漢字を組み合わせたもの	例 取捨 表裏
上と下の漢字が下の漢字を修飾するもの	例 洋画 予告
下の漢字が上の漢字の目的や対象を示すもの	例 觀劇 就職
上と下の漢字が主語と述語の関係にあるもの	例 国立 人造
打ち消しなどの接頭語が付くものの意味を付け加える接尾語が付くもの	例 平然 美的
同じ漢字を重ねたもの	例 無念 非常
三字以上の熟語を省略したもの	例 個々 刻々
同じ漢字を重ねたもの（疊語）	例 国連（国際連合）

- ① 熟語の構成 次の構成になつている熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。
- 字をそれぞれ書きなさい。
- ① 似た意味の漢字を組み合わせたもの
- ② 反対の意味の漢字や、対になる漢字を組み合わせたもの
- ③ 合わせたもの

難 清

□に適切な漢字をそれぞれ書きなさい。

ア 物価	イ 豊富	ウ 苦楽
ア 尊敬	イ 美談	ウ 就職
ア 授受	イ 過去	ウ 急増
ア 道路	イ 古書	ウ 読書
ア 会員	イ 出題	ウ 精密
ア 重視	イ 送迎	ウ 攻守
ア 防災	イ 河川	ウ 攻守
ア 尊敬	イ 美談	ウ 攻守
ア 授受	イ 過去	ウ 攻守
ア 道路	イ 古書	ウ 攻守
ア 会員	イ 出題	ウ 攻守

3 熟語の構成 次の熟語と構成が同じ熟語をそれぞれ後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 予告

ア 堂々 イ 未明 ウ 人造
工 陽性 オ 特急

⑤ 三字以上の熟語を省略したもの

④ 同じ漢字を重ねたもの

③ 意味を付け加える接尾語が付くもの

② 打ち消しなどの接頭語が付くもの

① 上と下の漢字が主語と述語の関係にあるもの

記号で答えなさい。

漢字の読み書き(3)
片仮名は漢字に直しなさい。
線の漢字に読み仮名を書き、

--	--	--	--	--

⑩ ゲンミツに言う。	⑨ 通信がタ える。	⑧ 絵のハイケイ。	⑦ ヤクソクを果たす。	⑥ お金をアズける。	⑤ 記憶が薄れる。	④ 愉快な物語。	③ 鮮烈な印象を残す。	② 家具が傷む。	① 農業を営む。
------------	------------	-----------	-------------	------------	-----------	----------	-------------	----------	----------

4 三字熟語・四字熟語の構成

要点のまとめ

【学習目標】

三字熟語・四字熟語の構成がわかる。

- 三字熟語の構成 二字熟語 + 一字の形が多い。

上の二字熟語が下の一字を修飾するもの	例 市町村
上の一字が下の二字熟語を修飾するもの	例 新学期
打ち消しの接頭語や、意味を付け加える接尾語が付くもの	例 非公開
三字が対等に並んでいるもの	例 競技場
四字熟語の構成 二字熟語が結びついたものが多い。	

- 1 三字熟語 次の構成になつてている熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 上の二字熟語が下の一字を修飾するもの

- ② 上の二字熟語を修飾するもの

- ア 大自然 イ 小中高 ウ 発表会

- 2 三字熟語 次の□に当てはまる漢字を「不・無・非・未」からそれぞれ一つずつ選び、書きなさい。

- ① 公開 解決
② 本意 責任
③ 中身が透ける。
④ 印象に残る。

- 3 三字熟語 次の□に当てはまる漢字を「性・的・化」からそれぞれ一つずつ選び、書きなさい。

- ① 印象
② 簡素
③ 感受

- 4 四字熟語 次の構成になつていている熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 似た意味の二字熟語を組み合わせたもの
上と下の二字熟語が主語と述語の関係にあるもの
上の二字熟語が下の二字熟語を修飾するもの
四字が対等に並んでいるもの

- ② 反対や対になる意味の二字熟語を組み合わせたもの
上と下の二字熟語が主語と述語の関係にあるもの
上の二字熟語が下の二字熟語を修飾するもの

- 漢字の読み書き(4)
線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。

⑩ 手順をアヤマる。	⑨ 仕事にセンネンする。	⑧ 本領をハツキする。	⑦ オサナい日の思い出。	⑥ 布が青くソまる。	⑤ 常識を疑う。	④ 由来を調べる。	③ 弟に付き添う。	② 印象に残る。	① 中身が透ける。
------------	--------------	-------------	--------------	------------	----------	-----------	-----------	----------	-----------

5 文節・単語

要点のまとめ

【学習目標】

文を文節・単語に区切り、文節と文節の関係を理解できる。

● 文節・単語

文節	文を、意味がわかる程度に、できるだけ短く区切ったまとまり。
文節・単語	文節を、言葉の意味がならないところまで、細かく分けたもの。言葉の最も小さい単位。

例 川沿いに二匹の犬がいる。

- 文節に分ける
 - 「走っている」などは、「て(て)」の後に切れ目がある。
 - 「こと」「もの」「ところ」「ため」の前に切れ目がある。

川沿いに／二匹の／犬が／いる。

← 単語に分ける…「見上げる」「体育館」などの複合語は、単語として数える。

川沿い一に／二匹一の／犬一が／いる。

文節と文節の関係 文節と文節は、文の中でいろいろな関係で

結び付き、文を組み立てている。

■ 主語・述語の関係（主語と述語の文節の結び付きのこと）

- 主語(誰が)述語(どうする)　主語(何が)
- 天気が　とても　よい。

例 兄が　走る。

修飾・被修飾の関係（修飾する文節と修飾される文節との関係）

- 修飾語(どのように)　被修飾語(どうする)

例 花が　きれいに　咲いた。

接続の関係（接続語がつなぐ文と文や接続語の後の文節との関係）

- 文　接続語
- 例 暑かった。だから、飲み物を　買った。

独立語 後に続く他の文節

例 おや、それは　何ですか。

1 文節 次の各文を、例にならって文節に分けなさい。

例 きれいな／夜景に／目を／奪われる。

漢字の読み書き(5)
片仮名は漢字に直しなさい。
線の漢字に読み仮名を書き、

- ① 母とともに買い物を楽しむ。
② 私の宿題はついぶん進んでいる。
③ 弟がこぼした麦茶を拭いてやる。
④ 私は彼と話したことはありません。

① 鋭い意見。
② 薄い紙で包む。

2 単語 次の各文を、例にならって単語に分けなさい。

例 大きな一水たまり一を飛び越える。

例 公園の砂場で山を作る。

空にきれいな虹がかかる。

彼は出かけるところです。

今日の朝会は体育館で行う。

コロチの合図でいつせいに走り出す。

池にメダカが泳いでいる。

コロチの合図でいつせいに走り出す。

今日は朝会は体育館で行う。

池にメダカが泳いでいる。

今日は朝会は体育館で行う。

池にメダカが泳いでいる。

今日は朝会は体育館で行う。

池にメダカが泳いでいる。

今日は朝会は体育館で行う。

池にメダカが泳いでいる。

今日は朝会は体育館で行う。

池にメダカが泳いでいる。

今日は朝会は体育館で行う。

池にメダカが泳いでいる。

漢字の読み書き(5)
片仮名は漢字に直しなさい。
線の漢字に読み仮名を書き、

要点のまとめ

6 単語の分類

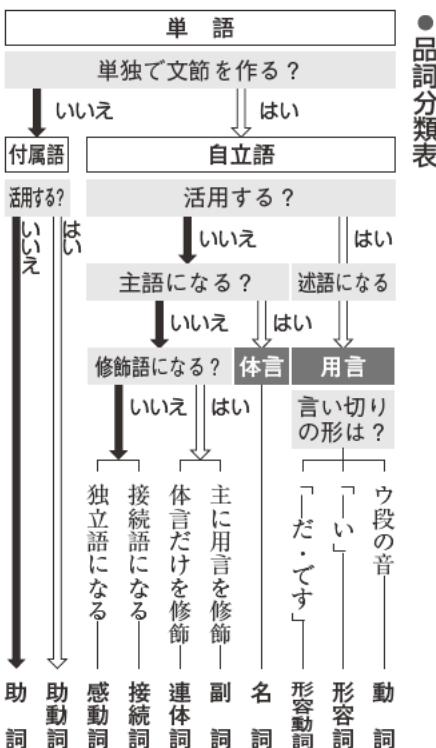
学習目標

- 自立語・付属語、活用の有無、品詞分類表がわかり、それぞれ見分けることができる。

● 単語・自立語と付属語に分類することができる。

- 単語で文節を作れる単語。
- 必ず文節の初めに来る。
例 部活はだいたい四時からだ。
- 一文節に必ず一つだけ入っている。

- 単独では文節を作れない単語。
- 必ず自立語の後に付く。
例 合宿での練習は厳しそうだ。
- 一文節に一つもないこともあれば、複数入っていることもある。



● 品詞分類表

活用しない語	活用する語
<ul style="list-style-type: none"> 後ろにどのような単語が来ても、形が変わらない。 例 外はとても寒い。 …「外」「とても」は形が変わらない。 	<ul style="list-style-type: none"> 後に続く単語によつて形が変わる。 例 本を読む。↓ 本を読もう。 …「読む」の後に「う」が付いたことで、「む」が「も」に変わっている。

● 活用：単語が、後に続く単語によって、形を変えること。

1 自立語・付属語 次の各文の自立語には——線を引き、付属語は——で囲みなさい。

2 品詞の分類 次の品詞分類表の□に当てはまる言葉を書きなさい。

① 大量の紙の束をまとめる。

② 目的地までかなり距離がある。

③ 母から温かい紅茶をもらう。

④ 姉は欲しいものがたくさんあるようだ。

單語

⑩ ⑦ ④ ①

⑪ ⑧ ⑤ ②

⑫ ⑨ ⑥ ③

⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ⑪ ⑩ ⑫

活用しない

活用する

主語になる

(用言)

「だ・です」で終わる

ウ段の音で終わる

形容詞

名詞

独立語になる

接続語になる

修飾語になる

「だ・です」で修飾する

副詞

副詞

連体詞

形容詞

動詞

名詞

① なさい。

② 物をお金に換える。

③ 人種の祖先。

④ 勉強の合間。

⑤ 衛星を打ち上げる。

⑥ エンソウ会を開く。

⑦ カンダン計で測る。

⑧ 作業をフタンする。

⑨ ツウカイな活劇。

⑩ 返答にコマる。

漢字の読み書き(6)

片仮名は漢字に直しなさい。

線の漢字に読み仮名を書き、

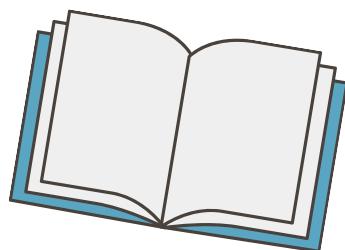
紙面サンプルはここまでです。

弊社教材サンプルをご覧いただき
ありがとうございます。

塾・学校の先生限定サイト



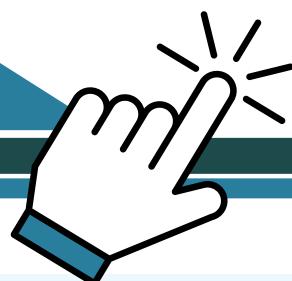
Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ版をご覧いただけます。



登録無料で、他にも便利な機能がたくさん！
ぜひお役立て下さい。

Bunri Teachers' Site

会員登録はこちら



※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

教材サポート

単元テスト、指導用資料、
学習サポートアイテムなど
指導をサポートするコンテンツ



最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、
教科書採択情報など最新の
教育に関する情報を届け



各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・
テスト・デジタルコンテンツを
ご提案



※Bunri Teachers' Siteは、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

ユーザー登録していただくことで、会員限定の詳細情報をご覧いただくことができます。
本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム

招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等
お気軽にお問い合わせ下さい。

資料ご請求フォーム

弊社教材カタログ、教材やセミナーの
最新情報を手元にお届けします！